神奈川県立百合丘高等学校 学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催しました。

会議名称	令和8年度 百合丘高等学校 第2回 学校運営協議会（地域連携部会）
開催日時	令和8年9月26日（金） 10時30分～11時10分
開催場所	県立百合丘高等学校 応接室
出席者	委員 ：末吉委員、米山委員、石原委員、宮原委員、蛯原委員、柴田委員（校長） 事務局：政木副校長、熊谷教頭、礪波事務長、西総括教諭(学習支援G)、浦嶋教諭(活動支援G)、菅井教諭(生活支援G)、辻教諭（渉外G）
会議資料	次第、委員名簿、学校要覧、学校案内、文化祭パンフレット・コメント用紙、PTA広報誌(NO.133)
議事録	1 校長あいさつ 前回5月の会議から、様々ことがあった。今は年度のちょうど折り返しとなる。荒天時の対応、前日に家庭に連絡を入れ、オンライン授業を行い問題なく行えた。生徒は、部活・学習とも頑張っている。3年生は、指定校推薦で多くの生徒の進路が決まり始めている。その他の進路指導も始まっていて、忙しい時期。11月12日、公開研究授業（午後）を行うので、ぜひ来ていただきたい。 2 部会長あいさつ 昔から地震などの災害があったが、「山が崩れると畑ができる」といった前向きな考えもあった。ただ今は気候変動の影響か雨が多く、災害についてより一層考えるべき。12月19日にニコニコハーモニーがある。ぜひ協力して地域を盛り上げていきたい。 3 情報・意見交換 （1）地域連携事業について ◯学習GL（西総括教諭）より 6月よりロイロノートの活用を始めた。プリントではなくデータ上でやりとりができるようになった。タブレットを使っての学習が当たり前になりつつある。 生徒による授業評価、各科目とも5段階評価で概ね3.6～3.7となっており、全体的には満足していると思われるが、それでも学校と全体としてさらなる授業改善を行っていく。10月28日生徒学力調査（問題解決能力をはかるテスト）がある。11月12日に公開研究授業があり、ティーチャーズカレッジ（教員志望の大学生）も参加することになっている。その後、協議があるので、ぜひ参加していただき、小中と情報交換や連携などを行っていきたい。 ◯活動GL（浦嶋教諭）より 6月に体育祭を行った。服装の規定等、今後の課題である。特に性を強調するような演舞においては、ガイドラインなど必要である。同じことは文化祭にもいえる。また、今後は、ニコニコハーモニーの準備、活動費確保のため学び舎基金や民間のクラウドファンディングの活用を検討している。 ◯生活GL(菅井教諭）より 交通安全を行った。自転車の乗り方やバスでのマナーについては近隣の住民から様々なご意見を頂いているが、交通安全指導を行っている中では、ほとんどの生徒はきちんとしている。ただ一部の生徒の行為が目立ってしまい学校全体の印象となってしまう。引き保護者・地域と一体となって、交通安全の指導を行っていきたい。 ◯管理運営GL（小島総括教諭）より 環境整備を中心にPTAと連携を深めている。植栽活動も行った。生徒の環境美化委員の活性化も図っている。防災関係でも地域と連携を行っていきたい。 ◯渉外GL（辻教諭）より 清掃活動を年に1回行っている。その活動を行う中で、「地域を知る」ということも併せて行っている。生徒がこの地域をより深く知ることが大切であると考えており、来年度以降はもう少し計画的に活動を行っていきたい。また、HPやSNSで情報発信し、本校の活動を地域の方にもっと知ってもらうよう努めていきたい。 〇質問・ご意見 <米山委員>スケアードストレートの日、雨で中止になったと聞いているが、どうなったのか？ →（小島総括教諭）雨でオンライン授業の日、動画撮影を行い生徒に見てもらう形をとった。 →（米山委員）その後の情報共有をしていただきたかった。 <米山委員>自転車マナーは、法律改定の影響もあるのか、少し良くなったように感じる。 <蛯原委員>クラウドファンディングについて詳しく知りたい。 →（浦島教諭）「YELLZ」を活用予定。吹奏楽部の楽器修理などが考えられる。 →（蛯原委員）同窓会の目に触れるようにしていただければと思う。特に吹奏楽部については、OBやOGも気にかけており、サポートを活用してほしい。

	<石原委員>ロイロノートの活用について話があったが、小中学校ではGoogleの活用が一般的、高校でも活かしてほしい。また、小中学校ではグループ内でのchatやAIも活用していく方向だが、高校ではどうなっているか。 →（西総括教諭）Googleよりロイロノートの方が授業をスムースに進めることができると考えている。クラスルームと異なり直接書き込みができる。中学校で習得した技能も生かされている。教科書の改訂に伴い1年生ではAIが活用できるようにもなっている。 →（柴田校長）Google workplaceは社会につながるため操作方法を知っておく必要のあるアプリではあるが、ロイロノートは操作が簡単で、生徒の教育環境においてハードルが低い。またAIとしてはGeminiを活用している。 （2）委員より ○石原委員 南生田小学校は今年50周年を迎え、南生田中は来年50周年を迎える。ロゴマークを決定した。地域と一緒にお祝いするために、子どもたちを中心に「こんなことをやってみたい」を大事に、未来志向の周年行事を考えている。 ○末吉委員 納涼盆踊りなどの地域連携、防災が起きたときの連携もぜひ進めていきたい。 ○宮木委員 会議の中で、地域の方が見守ってくださることを実感している。 （3）その他 ・第2回（評価部会）を11月下旬から12月上旬、第3回を3月上旬に予定している旨連絡。 （4）文化祭見学